



創立記念日 148年の伝統を引き継ぐ！

2月5日は、148回目の創立記念日でした。放送による集会を行い、改めて本校の歴史、校訓について振り返り、伝統を引き継ぐものとしての心構えを新たにしました。5日の給食は、創立記念日献立として、ビーフシチューとクロワッサン、特製のお饅頭が添えられました。また、放送集会の最後に、福島県教育委員会主催事業「ふくしまを17字で奏でよう絆ふれあい支援事業」入賞者の表彰を行いました。



<創立記念日献立 おいしいお饅頭を添えて>

明治6年2月5日に創立した本校は、福島県で最も早く誕生した歴史ある学校です。148年間本校を支えているもの、それは校訓「終始一誠意」です。明治天皇が東北巡幸の際、本校が行在所となり、随行した内閣顧問である木戸孝允がしたためた書「終始一誠意」が校訓となりました。意味は「人が見ていようがいまいがいつでもどこでも終生変わることなく誠意をもって生き抜く」ということです。「誠意をもって生き抜く」とは、やさしさや思いやりのある行動、自分の心に聞いて恥ずかしくない行動をすること、つまり、相手を思いやり何事にも真面目に一生懸命行うことです。誠意ある姿として、あいさつや返事、お話を聞く、進んで仕事することなど、具体的に子どもたちがイメージしやすいようにお話をしています。



<親子の絆を17字に表現 賞状を受け取る5年赤間創さん>

現在の子どもたちも、この校訓に誇りを持って生活しています。これからも、本校の学校生活や特色ある取り組みを通して、生きていく上でとても大切な「誠意をもって生き抜く力」を身に付けることができるよう取り組んでまいります。

現在の子どもたちも、この校訓に誇りを持って生活しています。これからも、本校の学校生活や特色ある取り組みを通して、生きていく上でとても大切な「誠意をもって生き抜く力」を身に付けることができるよう取り組んでまいります。

○ お知らせ 明日からノーメディア・コントロール週間

一中学区では、メディア（テレビ・DVD・パソコン・携帯電話・スマホ・タブレット等）から離れる時間を作り、勉強や読書、お手伝いなどを実施する週間を年3回位置付けています。御家族で話し合い、チャレンジすることを決めて実践してみましょう。

第3回 ノーメディア・コントロール週間 9日(火)～15日(月)